

8 月9日、市総合体育館で福島ファイヤーボonzの多田武史選手と栗原貴宏アシスタントコーチ（AC）をお招きし、バスケットボール教室が開催され、小学生23人が参加しました。

教室は、バスケの基本的な動きにレクリエーションを交えた内容で行われました。子どもたちは、頭と身体をフル回転させながら、改めてバスケの楽しさに触れました。



参加した子どもたちの声



村越 友昭さん（ふねひきバスケットボールクラブスポ少）

福島を背負い、胸を張ってプレーする憧れの選手たちにバスケを教えていただき、楽しかったです。普段の練習ではやらない、頭を使いながら身体を動かす練習が参考になりました。教わったことを持ち帰って、チームの練習に生かしていきたいです。



佐久間 ^{まのほ}菜花さん（ふねひきバスケットボールクラブスポ少）

頭と身体を別々に動かすのは難しかったです。楽しく参加できました。特に2人ペアを組み、物事を瞬時に判断し、すぐ行動に移す練習が特に難しく感じました。普段の練習にも生かして、バスケの能力を向上できるように頑張っていきたいです。



Challenger 番外編



▶（左から）栗原 AC、菅野翔太選手、山内翼選手



福島ファイヤーボonzを応援しよう！ / 2023-2024シーズンが開幕します！

▶第11回TOHOKU CUP 2023 in FUKUSHIMA

日程：9月16日（土）、17日（日）、18日（月・祝）
会場：宝来屋郡山総合体育館

▶B.LEAGUE 2023-24 SEASON ホーム開幕戦

日程：10月14日（土）、15日（日）
会場：宝来屋郡山総合体育館

詳しくは、福島ファイヤーボonzのホームページをご覧ください。



田村市×福島ファイヤーボonz スポーツの楽しさを考える

田村市と福島ファイヤーボonzを運営する福島スポーツエンタテインメント株式会社は、パートナーシップ連携協定を締結しており、これまで市総合体育館での公式試合や、バスケットボール教室などを通して交流を図り、スポーツの楽しさを伝え続けてきています。

今回のChallengerでは特別企画として、私たちにも身近な県内出身の菅野翔太選手と山内翼選手、選手を経て現在はACを務める栗原さんに、バスケットボールに対する思いや楽しさ、心にいつもとどめていることなどについてお話を伺いました。

インタビューの内容は市ホームページをご覧ください

